

小谷元彦展

Odani Motohiko Phantom Limb

幽体の知覚



2011年 7月22日[金] - 9月4日[日] 月曜日休館

開館時間：火～土曜日9:30～19:00 / 日曜日9:30～17:00 (入室はいずれも閉館30分前まで)

観覧料：一般1000円(800円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料

* ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金

* 身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

前売券：美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて7月21日(木)まで販売

主催=高松市美術館

後援=朝日新聞高松総局、OHK岡山放送、産経新聞高松支局、山陽新聞社、RSK山陽放送、四国新聞社、

KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局

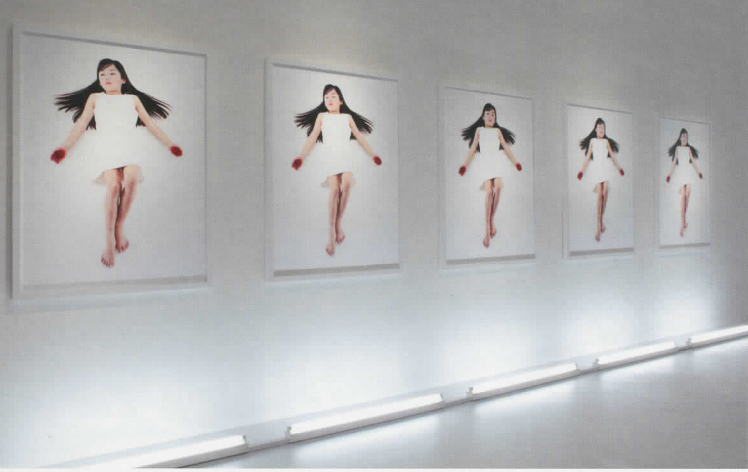
協力=山本現代 企画協力=森美術館

Takamatsu City Museum of Art

高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250



ファントム・リム | Phantom-Limb 1997年 高橋コレクション蔵
Photo:Kioku Keizo Photo Courtesy:YAMAMOTO GENDAI,Tokyo

小谷元彦(1972年-)は、東京藝術大学で彫刻を学んだ後、彫刻、写真、ビデオ等さまざまなメディアを用いて、従来の彫刻の常識をくつがえす作品を発表してきました。その造形表現と美意識は高い評価を受け、2003年にヴェネツィア・ビエンナーレ日本館代表の一人として選ばれるなど、国内外でめざましい活躍を見せています。

小谷は、痛みや恐怖などの身体感覚や精神状態をテーマに、見る者の潜在意識を刺激するような作品を制作します。毛髪を編んだドレスや拘束具をつけた動物、異形の少女、屍のような武者の騎馬像など、一つの解釈に帰着しえない多層的なイメージは、美と醜、生と死、聖と俗の境界線上で妖しい魅力を放ちます。

彫刻というメディアのもつ性格に対して鋭敏な意識をもつ小谷は、彫刻特有の量感や物質性を逆にとるかのようになり、実体のない存在や形にできない現象、すなわち「幽体」(ファントム)をとらえ、その視覚化を試みてきたといえます。この展覧会では、10年以上にわたって発表されてきた小谷の初期作品から最新作までを一堂に集めるほか、「映像彫刻」とも呼ぶべき体験型の大型映像インスタレーションを紹介します。

なお、本展は、2010年11月~2011年2月に森美術館で開催され、大変な話題となった同タイトルの展覧会を大幅に再構成し、新作の大型映像インスタレーション作品を加えて、高松市美術館を含め3館で巡回するものです。小谷の作品表現は、彫刻の概念を拡張するにとどまらず、美術そのものの新たな魅力と可能性を提起してくれることでしょう。

※出展作品は都合により変更になる場合があります。

小谷元彦 PROFILE

1972年、京都府生まれ。1997年に東京藝術大学大学院美術研究科修了。ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館(2003年)をはじめ、リヨン現代美術ビエンナーレ(2000年)、イスタンブール・ビエンナーレ(2001年)、光州ビエンナーレ(2002年)など数多くの国際展に出品。主な個展に「モディフィケーション」(キリンプラザ大阪、2004年)、「小谷元彦/Hollow」(メゾンエルメス、2009-10年)、主なグループ展には「日本ゼロ年」(水戸芸術館現代美術ギャラリー、1999年)、「現代美術の皮膚」(国立国際美術館、2007年)、「ネオテニー・ジャパン」(鹿児島県霧島アートの森ほか、2008-10年)などがある。



高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

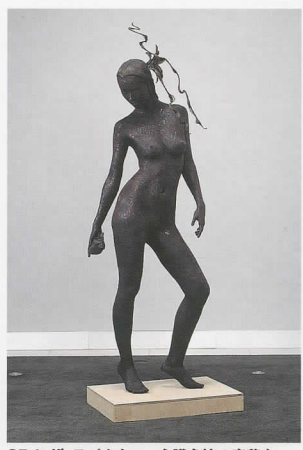
交通のご案内
JR 四国一JR高松駅から南へ徒歩15分
ことのでん 瓦町駅または片原町駅から徒歩10分
バス路線一(レインボー循環バスほか)
紺屋町バス停から徒歩3分(まちバス)
丸亀町バス停から徒歩2分
駐車場一美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)



SP2:ニューボーン(ヴァイパーA)
SP2:New Born (Viper A)
2007年 個人蔵
Photo:Kioku Keizo
Photo Courtesy:YAMAMOTO GENDAI,Tokyo



ホロウ:全ての人の脳内を駆け抜けるもの
Hollow:What rushes through every mind
2010年 森美術館蔵
Photo:Kioku Keizo Photo Courtesy:Mori Art Museum



SP4:ザ・スペクター-心臓を持つ唐草女
SP4:The Specter-Arabesque woman with a heart
2009年 高松市美術館蔵
Photo:Takahashi Akira



フィンガーシュパンナー | Fingerspanner
1998年 金沢21世紀美術館蔵
Photo:Kioku Keizo Photo Courtesy:Mori Art Museum

関連プログラム

アーティストトーク【講堂】7月23日(土) 14:00~15:30
小谷元彦自身がこれまでの制作活動および本展出品作品について語ります。
定員150名(申込不要・先着順・無料)

ギャラリートーク【展示室/観覧券必至】
担当学芸員による=8月13日(土)・27(土)14:00~
美術館ボランティアcivi(シヴィ)による=会期中の毎日曜 ①11:00~ / ②14:00~

夏休みイベント

ワークショップ【講座室+中2階】※申込は、7/5午前8時30分より電話で
「美術館にドラゴン出現!!—よく知っているあれもこれも、みんなドラゴンに大変身」
7月30日(土)13:00~16:00 / 講師:旅するムサビ(武蔵野美術大学生)
/受講料500円(材料費別途) / 小学生以上一般35名

子どものアトリエ【講座室】※申込は、7/17午前8時30分より電話で
8月3日(水)「目に見えない時間や空気を形にしよう!」
講師:あきやましんご(美術家)
8月10日(水)「イカの甲からイカしたアクセサリを作ろう!」
講師:小沼秀斉(造形作家)
8月24日(水)「みんなちがう 自分の手の地図を作ろう!」
講師:赤松きよ(美術家)
各9:30~12:00(小学生低学年) / 13:30~16:00(高学年以上中学生)
/受講料各500円(材料費別途) / 各15名

美術館の日(*展覧会観覧料無料)
8月6日(土)ワークショップほか、エントランス・ミニコンサート(①11:30~12:00 / ②13:30~14:00)を開催。

学生ボランティアcimi(シミィ)による番外編アートで遊ぼう!【展示室他】
※申込は、7/17午前8時30分より電話で
8月19日(金)・20(土)両日13:00~16:00 / 高校生以下無料 / 各50名